

科目番号：C-501

科目名		時間数(90分)			
デジタル社会の法制度		講義	演習	実習	合計
		15			15
科目概要	<p>情報処理技術者に必要な「法律」「制度」「標準化の必要性と動向」「サイバー犯罪」「プライバシーの問題」について、講義と事例を通して実践的な知識を習得する。</p> <p>なお、本科目は IT 企業でネットワークとセキュリティについて研究した実務経験を持つ講師が、幅広い知識と研究成果を活かして授業を行う。</p>				
学習到達目標	<p>情報処理技術者として必須の法律や制度やサイバー犯罪やプライバシーの問題を理解することで、知的財産権保護の必要性や違法行為を識別できる力と、情報処理社会やプライバシーに関する問題点や課題をあげる力を身に付ける。</p>				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	法のしくみ	14	PL法、標準化、情報バリアフリー	
	2	法的責任の考え方、名誉権	15	科目試験	
	3	プライバシー権、パブリシティ権			
	4	商標権、不正競争防止法			
	5	特許権、実用新案権、意匠権			
	6	著作物、著作者と著作権者			
	7	著作権の制限、ベルヌ条約			
	8	不法行為責任、契約上の責任、Web サイトの運営			
	9	プロバイダー責任制限法、電子商取引、悪質商法			
	10	PKI、サイバー犯罪			
	11	PKI、サイバー犯罪			
	12	電気通信事業法、労働者派遣事業法			
	13	個人情報保護法、男女雇用機会均等法			
使用教材	書籍名			出版社	
	主教材	デジタル社会の法制度		SCC	
実習環境					
目標資格	資格名			実施団体	
	情報セキュリティマネジメント試験			IPA 独立法人情報処理推進機構	
成績評価方法	・科目試験 (100%)		<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		